

犯罪の起きにくい安全・安心のまちづくりのために

カギかけ

空き巣、自転車盗など、カギかけで予防できる犯罪が多く発生しています。

少しの外出でも必ずカギかけを！ 自転車の二重ロックも忘れずに！



門灯・玄関灯の点灯、防犯灯の設置・点検

夜間の見通しを確保することで、犯罪防止や歩行者の安心につながります。



©2010
熊本県くまモン

「ながら防犯」のすすめ

散歩や買い物の時間を子どもたちの下校時間に合わせたり、近所の一人暮らしのお年寄りに声をかけるなど、普段の暮らしの中でできることがあります。



あいさつ・声かけ

ご近所づきあいは防犯にも◎ 犯罪者は、見られたり、声をかけられることを嫌います。

地域の危険箇所点検

普段の生活の中で、危険な場所「怪しまれずに入りやすく、他の人から見えにくい場所」（中が見通しづらい公園、薄暗い公衆トイレなど）の把握・解消・情報共有をしましょう。



落書き消しやゴミ拾い、草刈り

きれいな街を保つことも犯罪抑止につながります。地域ぐるみで取り組むと、より効果的です。

地域安全マップ作り

地域安全マップとは、地域で犯罪の起こりやすい場所を書き込んだ地図のことです。子どもと一緒に作ることで、子どもが自ら危険に気づき回避する能力などを向上させることができます。

防犯教室の開催

地域で防犯意識を高めよう！ お住まいの地区の管轄警察署に御相談ください。

防犯パトロール

子どもの下校時や夜間の防犯パトロールで犯罪抑止！ 自主防犯ボランティア団体の立ち上げ方法、活動のヒントなどが掲載されています。

[自主防犯ボランティア活動支援サイト](#) [検索](#) ↗

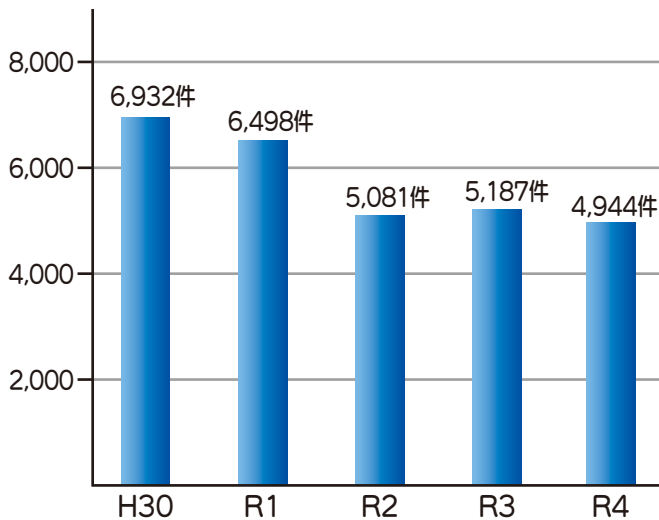
みんなで進めよう！ できることから取り組もう！！

「犯罪の起きにくいまちづくり」は地域みんなの力で！！

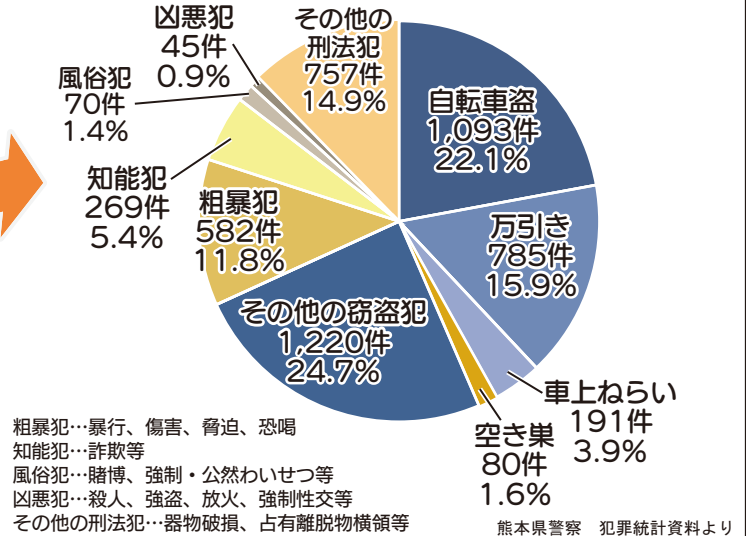
防犯ボランティア団体や各地域での防犯パトロールなどの活動によって、県内の刑法犯認知件数は減少傾向にあります。一人ひとりが防犯意識を高め、地域での自主防犯活動に取り組むなど、地域の連帯感を高めて犯罪の起きにくいまちづくりを進めましょう。

刑法犯認知件数は減少傾向ですが、身近で起きる犯罪に注意しましょう！

【県内の刑法犯認知件数】



【令和4年の罪種別状況】



～防犯トピックス～「電話で『お金』詐欺」に注意

「電話で『お金』詐欺」の認知件数・被害額が増加しています。電話で「お金」の話が出たら**詐欺**だと思い、一人で判断せず、警察や家族に相談しましょう。

熊本県警察 電話で『お金』詐欺相談ホットライン Tel: 096-381-2567

【多発している手口の内容】

★還付金詐欺

市役所の職員などを装って、介護保険料などの還付金があると電話をかけ、被害者をATMへ誘導して送金させるもの。

★架空料金請求詐欺

当選金が当たったとして、その受取り手数料名目や、コンピューターウイルスに感染しているとして、ウイルスの除去費用の名目等で、コンビニエンスストア等で電子マネーカードを購入させるもの。

★預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗

クレジットカードが悪用されているなどと嘘の電話をかけ、犯人が被害者の家を訪問し、キャッシュカードをだまし取ったり、隙を見て盗むもの。



地域の犯罪情報は、ゆっぴー安心メールで！

県内で発生した声かけ事案や不審者出没、「電話で『お金』詐欺」などの情報を携帯電話にメールで配信します。

ゆっぴー安心メールに関するお問い合わせは、熊本県警察本部生活安全企画課（096-381-0110）又は最寄りの警察署の生活安全課（係）まで

k110@ansin.police.pref.kumamoto.jp へ空メールを送信して、返信されたメールの指示に従って登録してください。

*登録料、会費は無料ですが、メール受信料は個人負担です。



熊本県警シンボルマスコット ゆっぴー